

No.1



本ロゴは、愛媛大学医学部附属病院が歩んだ半世紀への感謝と、次の50年への飛躍を象徴するものです。柑橘の花を配した冠は、上部の「SINCE 1976（創設の原点）」から広がる栄光・祝福をイメージし、地域社会・患者・医療従事者が築いてきた絆を表現しました。愛媛カラーのオレンジは生命力と希望、深いグリーンは安心と信頼を示しています。中央の「50」は躍動感のある書体で歴史と進取の気概を併せ持たせ、愛大病院が「ひと」と「まち」に寄り添いながら未来へ成長し続ける決意を込めています。

No.2



貴院の基本理念「患者から学び、患者に還元する」をベースに、
50の「0」を「還元・循環・繋がり」のイメージでデザイン。

配色は貴院ロゴマークのコーポレートカラーを使用。

緑色=医療者、オレンジ色=患者、黄緑色=患者のご家族にそれぞれ見立て、
(本来の配色の意味とは異なると思いますが)
三者の真摯な繋がりもイメージしています。



No.3



● CONCEPT

全体のヴィジュアルは、「50th」+「愛媛大学医学部附属病院ロゴマーク」を組み合わせでデザイン。また、colorは、ロゴマークcolorをイメージ。更なる未来に向けて無限大(∞)に飛躍・発展する『愛媛大学医学部附属病院』の地域の力を繋ぐ存在でありたいと思う姿を表現し、愛着と誇りを強調したロゴマークデザインです。

No.4



作品コンセプト

羽ばたく人と人をモチーフとし50周年の50を中央に配し、
EHIME UNIVERSITY HOSPITALの文字をリボンフレームで飾る事により、
開院50周年の歴史、伝統を強調しました。

また元気な人と人は医療現場の医療スタッフ、患者、地域の皆様を表し、
患者から学び、還元する理念を象徴し、安心、信頼され、最適な医療を提供し、
世界に羽ばたく医療の創造、愛媛大医学部附属病院開院50周年ロゴマークを
制作しました。

色彩のグリーンは若々しさ、安全、オレンジは太陽、ミカン、健康で明るい未来、
濃いブルーは信頼、安心、清潔感をイメージしています。

No.5



● CONCEPT

全体のヴィジュアルは、「50th」+「愛媛大学医学部附属病院ロゴマーク」を組み合わせでデザイン。また、colorは、ロゴマークcolorを踏襲し、更なる未来に向けて無限大(∞)に飛躍・発展することを表現し、『愛媛大学医学部附属病院』が地域の力を繋ぐ存在でありたいと思う姿を表現し、愛着と誇りを強調した“愛媛大学医学部附属病院開院 50 周年記念ロゴマーク”デザインです。